



ヤマオタマキ。山野草のなかでは華やかな雰囲気がある。山梨県、日川上流部に。 撮影：川野信之

発行 社団法人 相模原市医師会

昔の病気ではありません ～日本最大の 感染症「結核」～

皆さんは「結核」が昔の病気だと思いませんか？実は国内では年間約23,000人が新しく結核患者として登録され、市内では年間約130人の新規結核患者が発生し、特に若者が多いのが特徴です。そこで今回は結核について説明します。

結核ってどんな病気？

結核菌が身体の中に入ったら全員が結核になるわけではありません。身体の中に結核菌がいるだけの保菌者が10人いれば、結核を発症する人は1～2人と言われています。身体には「免疫」という菌と戦う力があり、発症させないように封じ込めることができるのです。

結核にかかると咳や痰、微熱、だるさといった風邪と似た症状が出ることがあります。風邪が長引いていると思ひ、何ヶ月も様子を見るのは大変危険です。

また、高齢者のうち60歳代35%、70歳代58%、80歳代74%が結核に既に感染しているとされています。高齢となり、免疫の力が弱ってくると、発病しやすく症状はわかりにくくなります。

若者の結核患者は芸能人の発症もあり、記憶に新しいところです。栄養状態が悪かったり、不規則な生活で十分に休息がとれないと発症する危険が高くなります。

結核はどうやったら発見できるの？

結核と診断された人から「健診で、胸のX線のところに何か書いてあったけど、咳も痰もないし元気だったから検査なんか必要ないと思った」、「何ヶ月も前から咳はあったけど、忙しくて病院に行けなかった」という話をよく聞きます。

結核は症状がなく健診の胸部X線異常で発見されることも珍しくありません。

結核菌は、ゆっくりじっくり悪さをする菌です。結核の方と接触があっても、発病まで短くても6ヶ月程度かかります。また仮に「結核」と診断されても外来で治療できることもあります。

重要なのは、年1回は胸部X線撮影を含めた健診受診と、X線で異常がある場合や、風邪と似た症状が2週間以上長引いている場合、早めに病院を受診し「結核」を発見することが重要です。65歳以上で健診を受ける機会のない方は、無料でX線撮影を行う「市民結核健康診断」をぜひ利用して下さい。申し込み・お問い合わせ 電話でコールセンター（☎042-770-7777）へ



結核に負けないために

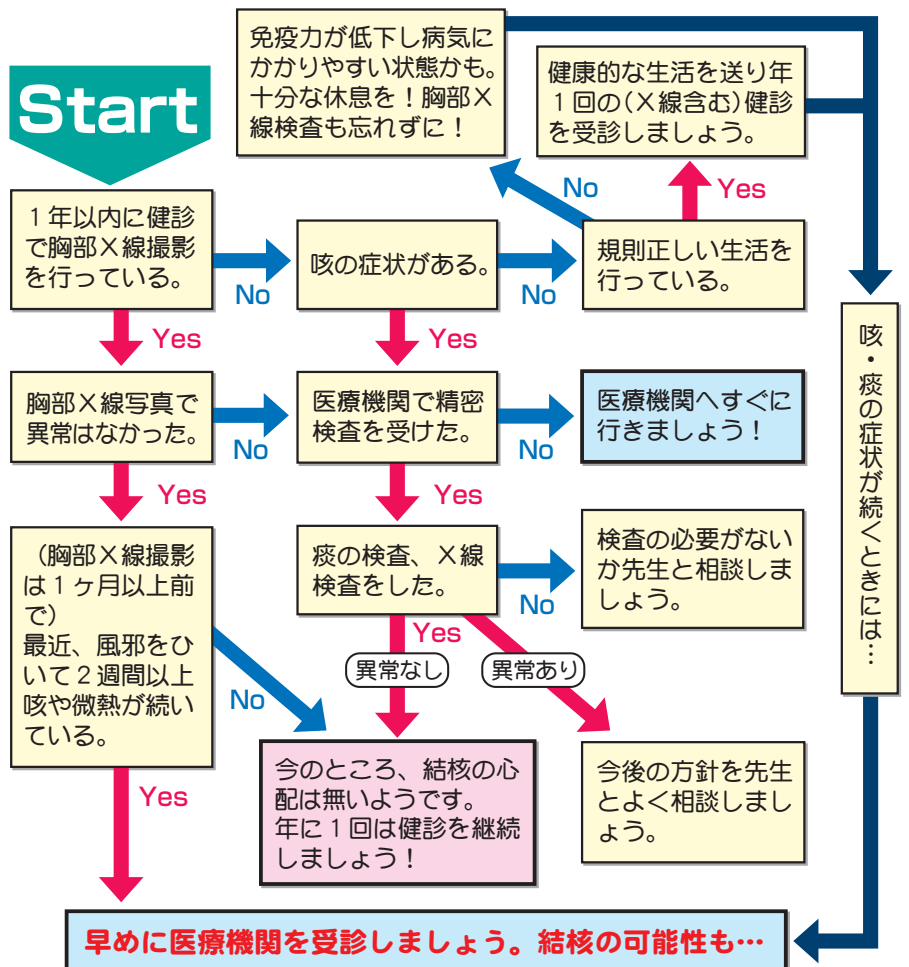
結核菌は決して強い菌ではなく、身体の中に入ってしまったとしても免疫力があれば封じ込めることができる菌です。糖尿病、がんなどの病気にかかっている人、治療でステロイドや免疫抑制剤などを常用している人、透析中の人等は結核を発病する危険が増加します。

今年は天体ショーが目白押しだそうです。金環日食は御覧になられたでしょうか？太陽の黒点の影響で今年の夏が猛暑か冷夏か心配されています。さて今回のテーマは結核感染症と低用量ピルについてです。啓蒙のため、ご一読下さい。

「結核」の発見と予防のコツ

- ①治療中の病気の有る無しに関わらず、咳が2週間以上続く時はX線撮影、痰検査を行い結核ではないことを確認する。
- ②健診でのX線異常を放置しない。
- ③普段から結核に負けない身体づくりをしておくために規則正しい生活をし、十分な休養とバランスの良い食事を心がける。

チェックしてみよう！～結核簡易チェックシート～



(相模原市保健所 疾病対策課)

休日・夜間の急病診療制度の利用

まず、かかりつけの医師に相談してください。かかりつけの医師が不在、近所の医療機関で診療が受けられない方は

☎042(756)9000
相模原救急医療情報センターへ
お電話してください。

平日	午前9時	午後1時	午後5時	午前9時
土曜日				
休日				

…電話受付時間

市民のみなさんへお願い
 ◇診療可能な医療機関を案内します。
 ◇医療相談・歯科案内は行なっておりません。
 ◇急病で困ったときに利用してください。
 ◇応急診療が目的ですので、翌日はかかりつけの医師または近所の医師の診察を必ず受けてください。
 ◇健康保険証を必ず提示してください。されない場合は自由診療扱いとなり、費用が高額になります。
 ◇救急車は、生命に危険が生じた患者さんを一刻も早く運ぶためのものです。安易な利用は避けてください。
 ◇歯科の急病については休日急患歯科診療所 ☎042(756)1501へ (ウエルネスさがみはら2階)
 ◇服用している薬がある場合は、お薬手帳もしくは処方された薬をお持ちください。